

不況の克服のため 全力で経営支援に取組みます

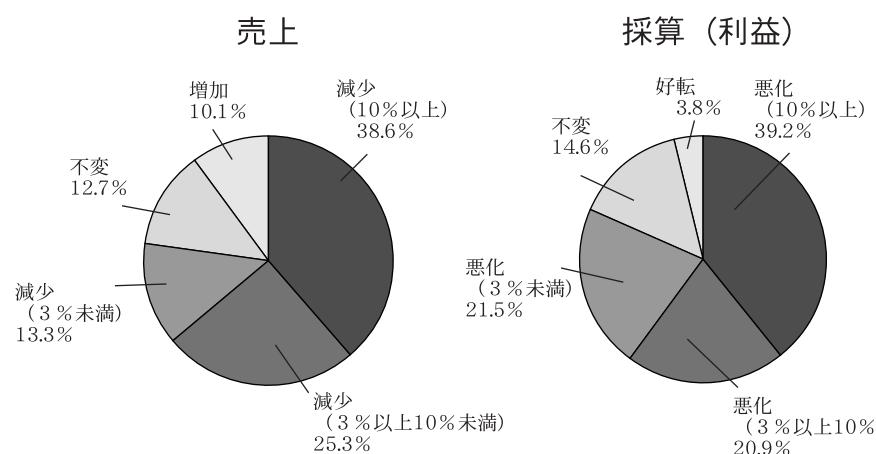
本所では、自動車・同部分品関連の生産が減少傾向にあり、景気の減速がはっきりしてきていますので、製造業を対象に、景況の実態と今後の取組みについて把握し、各事業所が、今後、必要とする取組みの効果的な支援に役立てるため「製造業の景況と今後の取組み調査」を実施いたしました。

この調査結果及び課題を解決するため有効な商工会議所や国・県・市が講じている主な支援策をご紹介いたします。本所では、支援策を活用した課題解決の取組みをフルサポートいたしますので、ぜひ、ご連絡ください。なお、今回、調査にご回答いただいた事業所には、早急な取組みをしていただくため、本所の経営指導員・技術等の専門家が巡回いたします。

速報 製造業景況調査結果

- 調査対象 対象企業：岡崎商工会議所工業部会、機械金属部会会員企業527社（※FAX到達件数）
有効回答：158件（回答率 30.0%）
- 調査期間 11月10日㈪～14日㈮
- 調査方法 FAXによるアンケート方式

1.今年10月の景況（昨年同月比）

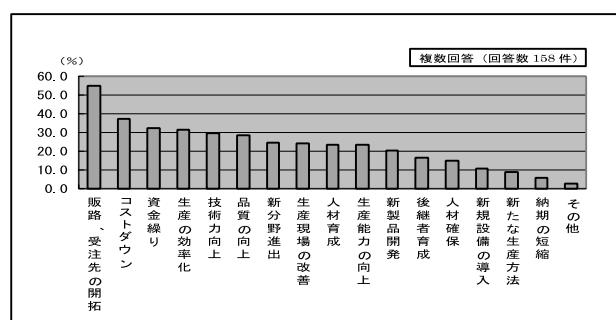


【結果概要】

売上額は、全体の77.2%が「減少」と回答するなか、減少率「10%以上」が38.6%、「3%以上」となると全体の6割を超えており、採算（利益）は、全体の約8割が「悪化」しており、減少率は、「10%以上」が約4割を占めている。

製造原価等コスト増により、売上額の動き以上に採算（利益）が悪化していると思われる。

2.今後、特に必要とする取組み



販路・受注先の開拓 (55.1%)

次の支援策があります

- 製造業の発注の紹介・あっせん
- 商談会・展示会
- 営業マン教育のセミナー
- 新規顧客開拓のアドバイス
- 新商品の首都圏・近畿圏での販路開拓

コストダウン	(37.3%)
生産の効率化	(31.6%)
品質の向上	(28.5%)
生産現場の改善	(24.1%)
生産能力の向上	(23.4%)
納期の短縮	(5.7%)

↓ 次の支援策があります

- 専門家の派遣
- 企業OB技術者の派遣
- 5S、QCサークル活動の実践
- 技術・技能講座

資金繰り	(32.3%)
新規設備の導入	(10.8%)

↓ 次の支援策があります

- 緊急保証制度
- セーフティネット貸付
- 無担保、無利子の設備資金貸付
- 無担保・無保証人・低利の制度融資

技術力向上	(29.7%)
新分野進出	(24.7%)
新製品開発	(20.3%)
新たな生産方法	(8.9%)

↓ 次の支援策があります

- 产学研官連携相談窓口
- 研究開発・事業化・マーケティング補助金
- 技術相談・指導

人材育成	(23.4%)
後継者育成	(16.5%)
人材確保	(15.2%)

↓ 次の支援策があります ※詳細はP 9をご覧ください。

- 四大・短大、専門学校卒業予定者への合同企業説明会
- 階層別・担当分野別に能力開発・人材育成を目的とした講習会
- 後継者・管理者育成のひとつくり塾



『5S、技能講座で成果』

（有）入江金型工業所

取締役社長 入江 秀一氏

プレス金型の設計製作を行っています。新たにマシニングセンタを導入するため、設置場所を検討し、配置するには、あわせて工場内を整理・整頓し、効率のよいレイアウトとするため5S活動の取組みを提案され取組みました。専門家を派遣していただき、不用品の撤去と一時保管品置場を作ることで配置ができ、5Sで成果があがることが分かりました。また、設備の導入に合わせ、商工会議所の「技能講座」を利用し、従業員がマシニングセンタの基礎知識と基本操作を身につき、色々な加工ができるようになりました。



『資金繰りを支援します』

愛知県信用保証協会 総合相談室

室長 市川 博康氏

信用保証協会は、中小企業の方々が、金融機関から融資を受ける際に、保証人になっています。今回、国の「安心実現のための緊急総合対策」により中小企業の資金繰り対策のため「緊急保証制度」の取扱いをしています。通常の保証とは別枠（無担保8千万円）で、低保証料（0.8%）、責任共有制度対象外（協会100%保証）でご利用できます。また、月々の返済額の軽減のため、保証付きの既往借入金の借換え（1本化）のご相談もお受けしています。中小企業の切実な資金需要に万全の態勢で対応しております。お気軽にご相談ください。（☎0120-454-754）



『产学研官連携を通じ技術の課題を解決』

中部冷間株

代表取締役 菅沼 友章氏

独自技術の開発に取り組んでいたところ、商工会議所の「产学研官連携相談窓口」を利用し、大学の研究者との共同研究により、新しい加工領域を広げることができました。いま大学は、学内に専門コーディネータを配置し、新しい技術や製品を求めている中小企業に活用しやすくなるために、共同研究や委託研究、調査・分析が進めやすい環境を整えています。また、商工会議所内にもコーディネータが配置され、大学の研究者等の紹介からその後のフォローまで产学研官連携を支援いただける「相談窓口」が設置されています。自社の技術の課題解決のために一度利用をお勧めします。

『まずはご相談ください』

企業の皆様の課題解決に向け、ご紹介した支援策等を活用し、全力で経営支援に取組みます。まずはご相談ください。（☎53-6193）